



# なぜYWCAは ユース エンパワーメント に取り組むのか

～全国会員総会を終えて～



藤谷 佐斗子 (日本YWCA会長)

世界YWCAは、2015年の世界YWCA総会において、2035ビジョン(#Goal 2035)「一億人の若い女性と少女が、正義とジェンダー平等を実現し、暴力・戦争のない世界をつくるため権力構造を変革し、全ての女性にインクルーシブで持続可能なYWCAを先導する」というゴールを目指す、と決議しました。また、2019年世界YWCA総会では、その目標達成のために主要な取り組み(Key Initiative)を実践すること、定期的にモニタリングを実施し、目標達成のための道筋を確認し、外れることなくゴールにむかって進むことなど、具体的な方策を決議いたしました。

日本YWCAは、世界YWCAと地域YWCAをつなげる縦軸の組織の要として、全国運動のビジョン・ミッション・バリューを新総会期にむけて新たにいたしました。

私たちが目指す姿(ビジョン)は「女性がリーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切にできる社会」です。その実現を「絵にかいた餅」にするのではなく、可能にするためには、「若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めること」が必要なことであり、これをミッションと決めました。

しかし、現実として、社会変革と一言で括るには取り組むべき課題があまりに多く、また、実行するには私達だけの組織では困難な事が多いのも事実です。

社会変革を進めるためには、政治・経済・教育・福祉等、あらゆる側面からの取り組みが必要です。その中で、YWCA組織の強みと弱みを踏まえつつ、今の社会の動きの中でまず着手するべきことは、いずれの分野にでも飛び込んでいき、主体的に発言し行動する力をもった若い女性たちを育成し支援していく事ではないでしょうか。

YWCAは、多様な世代で構成された組織です。その多様性を生かし、それぞれの特性と強みを生かすことで、バランスの良い柔軟性のある事業展開が広がる可能性を持っています。組織が継続的に働き続けるためにはこの「多世代で構成する」というバランスを維持することが必要不可欠な強みです。この組織構成のバランスが偏った組織は、組織として機能不全の状態に陥り、組織維持が停滞する状態になってしまいます。

世界YWCAもこの多世代のバランスを大切に、未来にむけて実行する使命を若い女性達に託し、彼女たちを支援するためにも、それぞれの組織の活動の焦点を合わせようと呼びかけています。世界YWCAから日本の地域YWCAまで、活動の内容はそれぞれ異なっても、活動を継続するためにも、前に進む力と、後ろから支える力の、組織構成のバランスは必要不可欠のものなのです。

そのためにもまず、自らの組織の現状についての振り返りをしていきましょう。ビジョンとミッションに沿った事業・活動が出来ているか、その事業・活動が社会的に必要と認知されているのか。これまでの事業・活動の目的はなんだったのか。どこまでいったら達成できるのか。今後いつまで続けるのか等の振り返りの中から、多世代での組織構成を維持するためのヒントや、次の世代へバトンを渡す方策の道筋が必ずみえてきます。

私達の目指す未来(ビジョン)にむけての具体的な取り組みは、私達自身がつくるものです。その未来にむかって日本中のYWCAとともに、神戸YWCAも一緒に歩んでまいりましょう。



## 2021 新組織での 会員活動に 向けて

運営委員会は、2020年3月の定期会員集会での決議を経て、新しい会員新組織づくりに取り組んできました。

まず9月に「会員一人ひとりが取り組みたいテーマ出し」のワークショップを開催。そこでの意見を集約した結果、新組織では、「平和と人権センター（仮）」のもと、3つのテーマ「世界・社会」「環境・暮らし」「ユース・エンパワメント」を置くこと、会員活動はこのテーマに沿って（1年間の）プロジェクトを立ちあげ活動することを、11月の「会員新組織説明会」で提案しました。

一方で、現在の部・グループを対象にした新組織構想

の説明や意見交換を行い、理解していただく機会を持ちました。

12月と1月には各テーマでの「プロジェクトづくりワークショップ」を開き、次のようなプロジェクトが検討されています。



3月13日（土）の第101回神戸YWCA定期会員集会に向けて、新組織説明会を開きます。ぜひ、ご参加ください。

【定期会員集会議案（新組織）説明会】

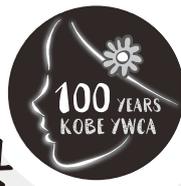
日時：2月27日（土）15:00～16:30

場所：神戸YWCA本館

公益財団法人神戸YWCA

オンライン

## 創立100周年記念式典



多くの皆さまの励ましとご協力に支えられ、神戸YWCAは2020年3月に創立100周年を迎えました。この100年の喜びと感謝を表す時として、2021年3月20日（土・祝）に、記念式典を開催いたします。コロナ禍のため、会場での式典ではなく、オンラインにて実施いたします。ぜひ、それぞれの場所からご参加ください。

2021年3月20日（土・祝）13:30～15:00

動画配信サイト「YouTube（ユーチューブ）」によるライブ配信

視聴方法：

- ①下のリンクアドレスをウェブブラウザに入力してアクセス

[https://youtu.be/FyL\\_cK1URxc](https://youtu.be/FyL_cK1URxc)

- ②右のQRコードを読み取りアクセス



- ③「神戸YWCA YouTube」で検索し、YouTubeの「神戸YWCA 創立100周年記念式典」にアクセス

\*オンラインでの参加が難しい方のために、式典の様子を録画したDVDを用意いたします。

\*視聴方法などご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。

## 神戸「冬の家」越冬

12月29日（火）、「神戸の冬を支える会」での越冬越冬炊き出しを行いました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大第3波の影響で開催中止を検討しましたが、ボランティアの人数を絞り、炊き出しをあきらめ食料品の配布に変更することで、開催することにいたしました。ボランティアと来場者にはアルコール手指消毒と検温をお願いし、密にならないよう入口と出口を分けました。おにぎり、カップ麺、リンゴなどに加え、布製マスク、2021年のカレンダーを袋に詰め、お渡ししました。

当日は寒さが和らいで暖かくなり、100人を超える方にお渡しすることができました。前回までの温かいカレーと甘いリンゴ煮を用意できないのは少し寂しいものの、どんな形であれ、開催できたことは大変良かったと思いました。（南部直樹）



## あの不思議な光景を見届けよう

ジェンダーを  
考える会

「ジェンダーを考える会」では、月に1回くらいの頻度で集い、ジェンダーについて話をしています。集う方法は、オンライン、オフライン、どちらもありますが、オンラインが多めです。今年度は、ジェンダーについて、自分たちの日常生活での違和感や気付きについて話し合ったり、読書会を主に行いました。

個人的には、日常の会話などで、「これって性差別だよなあ」と傷ついたり、反対に、「今、セクハラ発言しちゃったかも」と、もやもやすることも多く、ジェンダーについて学ぶことにより、日常のもやもやを解消できればいいなあと思っています。グループとしては、やっと方向が決まりそうな感じです。(ジェンダーを考える会メンバー)

## オンライン講座

## 容子の台所

発酵食で免疫力をアップしよ～!

11月20日(金)、12月4日(金)、各昼・夜2回(計4回)、第1回は甘酒、第2回は大豆をテーマに、料理研究家の西岡容子さんによる講座をZoomで行った。コロナ禍でも活動を止めるのではなく、新しい集う形を提案したいからである。参加数は4回で計33人。他市Yから「ど

私が神戸YWCAの総幹事としての働きを始めたのは、2017年4月。この職を受けることは、私にとっては簡単なことではなかった。経験のある仕事は何ひとつなく、全てが初体験。能力もなく、何よりこんなしんどいことを負いたくない、逃げ出したい思いでいっぱいだった。そんな時に読んだのが、聖書の出エジプト記3章3節である。モーセが荒れ野に出た時、燃えているのに燃え尽きない柴に気付いて言う。「道をそれて、この不思議な光景を見届けよう」。ここを読み、自分はこれから道をそれていくのだ、と思った。そして道をそれた先、燃え尽きない柴

の中で私を待っている神に会いたかったことが、いま、総幹事をしている理由である。

神戸YWCAは、2021年3月に創立100周年式典をもつ。戦争や災害や様々な困難の中、神戸YWCAという柴は燃え尽きなかった。神の憐れみと恵みをただ感謝する。これからも、どんな弱い者にも使命を与えて、だからこの時、だからこの場へと派遣してくださる神を信じて、大胆に道をそれて、必ず神にお会いしたいと思う。

(総幹事・西本 玲子)

「あの不思議な光景を見届けよう」は今回で最終回です。

のようにオンライン講座を行うのか興味があって」という参加もあって、オンラインでの可能性も見えた。

参加者からは、「盛りだくさんの内容で、講師のお話も分かりやすく、甘酒商品の違いも分かってよかった」「楽しかった」という声が多かった。

他にも、「武士の嗜みとしてお酒を飲む前に甘酒を飲む習慣があったことを知った」「お酒が苦手だったが甘酒の講習は新鮮で勉強になった」などの感想が寄せられた。また価格設定への提案もあった。

講師は、「初めてのオンライン講座だったが、香りや感触などを伝える



ために、写真を使った。皆さんの様子がわかりにくいので時間差があったかもしれないが、コロナ禍の今は免疫力をアップし、家庭でも簡単に続けていけるようにと考えて、このテーマを選んだ」とのことだった。

この講座は、オンラインならではの利点を活かして今後も継続していく予定である。(斎藤 明子)



私が神戸YWCAの活動に關わるようになったのは、須磨の地から御影に引越して以来、35年余りとなります。昨年3月には神戸の地でYWCAが100年目を迎えました。私は記念誌チームに関わらせて頂き、『50年誌』を丁寧に読みました。

1920年、神戸でスタートしたYWCAの歴史の中で、当時の社会にあつてキリスト教を基盤とする女性団体としてゆるがない信念を持つて続けられた重みを感じます。特に戦争前後の大変な時代を守られ、今日まで活動が続けられたことに感動を覚えるのです。常に神様への祈りと信頼のもと、社会のニーズを共に話し合い、進めて来ている事が大きな力でしょう。

いつも財政難にありながらも多くの方々のご協力、ご支援、そして導きをありがたく思われます。

これからも地域にあつて、与えられた課題を話し合いつつ新しい歩みが出来ますようお願いいたします。

この記念の時に生かされ、共に喜びを分かち合える事を何よりうれしく思います。

(大工原則子)

## 神戸YWCAへの おさそい

### ●カフェもぐもぐ 分室

若年性認知症の人と仲間たちのカフェ。  
3月6日(土)10時30分～13時  
参加費 700円(おやつ付き)  
要予約、詳細はお問い合わせください。

### 神戸YWCA 分室:

神戸市中央区坂口通 5-2-16 tel. 078-221-5111

\*新型コロナウイルスの影響により、  
予定が変更されることがあります。

## 「分室わいわいバザー」は 中止いたします

### ■ 学院だより

日本語コース「子ども日本語」では、今年度はオンラインプログラムに挑戦している。各種助成金や子ども日本語トータルサポート募金へのご寄付を活用し、ネット環境やウェブ会議システム等を整備したほか、オンライン用教材コンテンツ作成にも取り組んでいる。(千葉 真理子)

### ■ 保育園だより

0歳児の子どもたちは、自分でできることが増えてきました。食事の前、子どもたちは自分のエプロンを取りに行きますが、忘れている子どもの前に立って、身振り手振りで「エプロン忘れてるよ」と教えます。

この必死に伝えようとする一生懸命さが、大人には眩しいです。(園長・梅川 玲子)

### ■ 分室だより

1月中旬に緊急事態宣言が発令され、また集い場の活動が制限されることとなった。「わいわいデイルーム」は食事や歌なし、「わいわい茶話会」や「木曜カフェ」もしばらくお休み。「カフェもぐもぐ」は定例会ではなく希望者のみで開店する。(塩見 洋子)

## 第101回神戸YWCA 定期会員集会

3月13日(土)  
10:00～12:30

### ビデオ会議システム「Zoom」 によるオンライン開催です

コロナ禍にあつて「密」を避けるために、今年度の集会はオンライン開催とすることを決定いたしました。顔を合わせて集まることができず残念ですが、ぜひふるってご参加ください。

会員・会友の皆さまは、郵送する「出欠ハガキ」でお返事をお願いします。

なお、オンライン参加が難しい方は、神戸YWCA 会館にお越しいただき、オンライン参加が可能です。出欠ハガキでその旨をお知らせください。

### プログラム:

- 1 理事会報告
- 2 議事  
(1) 2020年度活動報告・会計報告  
(2) 会員新組織の件  
(3) 2021年度活動計画案・予算案  
(4) 運営委員・指名委員選出

### 【事前議案説明会】

議事(2) 会員新組織の件について事前説明会を行います。ご参加ください。

日時: 2月27日(土) 15:00～16:30

場所: 神戸YWCA 会館  
(オンラインではありません)

### ■ まごの手だより

コロナ禍の中、居宅介護・訪問介護ともに、感染予防に努めつつ活動している。昨年末から、他事業所の登録ヘルパーが数人、まごの手にも登録して下さり助かっている。しかし、依然としてヘルパー不足は続いている。(藤井 かえ子)

### ■ 運営委員会報告

(12月)

【報告】 ▶ 理事会 ▶ 日本YWCA 関連①全国会員総会② LA2 関連 ▶ 会員活動関連①指名委員会進捗② 100周年式典進捗など

【議事】 ▶ ジェンダーグループ全国YWCAへアンケート発信承認 ▶ 日本YWCA 関連 LA2 ①タスク1:「キリスト教基盤の言葉出し」内容承認②タスク2: ユースエンパワーメントのビジョンと計画承認 ▶ 新組織関連①記録と進捗確認②新プロジェクトづくりの内容確認③現在の部・実行委員会からの新組織に対する意見共有、調整など ▶ 運営委員会 2020年度報告と2021年度

計画、予算作成の件 ▶ 定期会員集会の議案内容および開催方法の検討

(1月)

【報告】 ▶ 日本YWCA 関連 LA2 ▶ 会員活動関連 ▶ 100周年式典進捗など

【議事】 ▶ LA2 全体振り返り ▶ 新組織関連①平和と人権センター組織図の確認②新プロジェクトの進捗 ▶ 運営委員会 2020年度報告と2021年度計画の確認と承認 ▶ 定期会員集会の開催方法の決定  
(書記・福田 百)

### ■ 理事会報告

12月12日(土) 第4回理

事会開催。出席理事8人、出席監事2人。神戸YWCA 会債の件、2020年度理事会事業報告および2021年度事業計画の件等が協議承認された。  
(総幹事・西本 玲子)

### ■ 賛助員

岩崎 妙子 島本 健二  
平尾 信子 (敬称略)

### ■ 編集後記

今年度の機関紙に、「新型コロナウイルス」の言葉が載らなかったことはなかった。ウイルスと共存しながらの新しい会員活動の模索が始まった。(H・N)

## 世界祈禱日 2021

コロナ禍にありますが、「こんな時こそ世界祈禱日が途絶えることなく、状況に合わせて工夫して開催しよう」との声を受けて、今回は教会での礼拝とオンラインの2形態で開催いたします。

日時 3月5日(金) 13:30～15:00

主題 「バヌアツからのメッセージ～  
強固な土台の上に立てなさい」

会場 在日大韓基督教会川西教会 (神戸市中央区生田町 1-1-27)

オンライン配信についての詳細は、神戸YWCA 事務局までお問い合わせください。

## ホームヘルパー募集

誰もが地域の中で自分らしい暮らしをおくるために、担い手となって働きませんか。

### ◆ ホームヘルパー

常勤 月給 198,100円～  
パート 時給 1,100～1,200円  
登録型 時給 1,000～1,400円

\*担当・寺内までお問い合わせください。

◆ 生活支援訪問  
サービス従業者 900円/回

神戸YWCA  
まごの手

☎ 078-231-3156



# シャマイム

担当者 佐野 睦 (日本基督教団 甲東教会会員)



0120-41-1059 (24時間受付)

宗教を問わずあらゆるお葬儀をプロデュースさせていただきます

西宮市段上町 2丁目 13-2

URL: <http://sanosousai.com>